

職員名札のデザインを通水 100 周年バージョンに

－全職員が着用し大河津分水通水 100 周年を盛り上げます－

2022年8月の大河津分水通水 100周年に向け「大河津分水通水 100周年・関屋分水通水 50周年記念 未来につながる事業実行委員会」が8月25日に立ち上がりました。燕市役所では、来年までの1年間事業をPRするため、職員名札のデザインを9月から通水 100周年バージョンに変更します。名札の着用を通して事業をPRすることで100周年に向けて事業を盛り上げていきます。

【職員名札の変更の概要】

1. 通水 100周年バージョンデザインのポイント：

- ①大河津分水の建設を支えた偉人にフォーカスする
- ②長善館の門下生にスポットを当てる
- ③親しみやすい「イラスト」できっかけづくり
- ④学びの要素を加える（名札の変更に合わせ職員に門下生の功績を紹介）

◆デザイン



【長善館門下生のイラスト】

左から 大竹貫一、鷲尾政直、
高橋竹之介、萩野左門、小柳卯三郎

2. 変更日：9月1日（水）

3. その他：通水 100周年を盛り上げるため、今後も通水 100周年バージョンの
公用車マグネットステッカーや名刺等を順次作成していきます。